はなの木

飯地小学校だより
令和8年度　第6号
令和8年8月31日

飯地小学校 HP

夢をもち、懸命に生きる子　～進んで学ぶ子・思いやりのある子・元気な子～

「運動会」から「スポフェス」へ！

校 長　　原田 三千代

本年度のスタートから、職員の中でひとつ話題になっていたことがありました。それは、「小規模校での運動会の在り方について」でした。飯地小の児童数は13名。飯地こども園は4名。今後令和13年度頃にかけても、これくらいの数で推移していくと予想されます。飯地小・飯地こども園らしい運動会の在り方について職員で熟議を重ねた結果、たどり着いたのは、次のような意見でした。

・少ない人数を半分に分け、勝敗や順位だけを目標とするのではなく、練習や本番を通して「できた」「がんばった」「みんなで力を合わせた」という経験を積み重ねていくことの価値を、子どもたちにもっと見付けさせたい！
・保護者の方や地域の方も一緒に楽しめるような内容を盛り込んでいきたい！
・種目や進め方を工夫し、飯地小でしかできない、新しい形の運動会にしていきたい！

話し合いの結果、競技を通して力を競い合い、最後に勝敗が決まるこれまでの運動会のイメージを変え、運動・スポーツを楽しみながら仲間と協力し、ひとりひとりが自分の力を発揮することのできる行事へと進化させていこうと意見がまとまりました。この想いを PTA 本部役員のみなさんや学校運営協議会会長にもお伝えし、ご理解をいただきました。

全校児童を2つに分けて競技を行うことに変わりはありません。ただ大きく違うのは「最後の合計点による勝敗をつけない」ということです。ひとつひとつの競技の勝敗に一喜一憂しながらも、会の最後には点数ではなく、これまでの取組や今日のがんばりをみんなでたたえ合える、そんな会にしていきたいと考えています。新しい形の運動会への願いを込めて、名称も「スポーツフェスティバル」へと変更することにしました。（なお、子どもたちとの間では、親しみを込めて「スポフェス」と呼びたいと思います。）

名称や進め方は変わりますが、「みんなで力を合わせて全力で取り組む」という運動会の良さは、これからも大切にしていきます。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。そして当日はぜひ多くの皆さんにご参観いただき、スポフェスを子どもたちと一緒に大いに盛り上げていただきますようお願いします！

飯地小学校運営協議会コーナー「 地域お掃除ボランティア」 のべ6名の方にご参加いただきました！

～地域ぐるみで育てたい姿『豊かな体験を通して、ふるさと飯地への愛着と誇りをもつ』～

先月号の校報でお知らせしましたところ、のべ7名の方がボランティアに参加してくださいました。掃除を一緒にやっていただくだけでなく、掃掃のやり方も教えていただけるなど、児童にとって、学びの多い時間となっています。地域ぐるみで子どもたちを育てていただいていることに改めて感謝すると共に、これからも多くの方に、気軽に参加していただけますとありがたいです。



